

人権・平和・環境などの地球的課題がテーマの参加型学習。特に日本と世界とのつながりを「持続可能な開発」をキーワードに考える。

「食べること」を世界の真ん中において、 世界のあい方を根源から見直す



私たちは、必要以上のものを大量に生産、消費、廃棄するフードシステムの歯車に組み込まれています。推計では、ここから温室効果ガスの3分の1が排出されていると言われています。コロナ禍は、これまで飽食を享受していた国にさえ、食料基盤の脆弱さという現実を突きつけました。また、多くの民間人が犠牲になっているウクライナ侵攻は、改めて衣食住が満たされるという状況が例外的であり、これほど簡単に壊れていくのかを世界中の人びとに示しました。このセミナーでは、食と農の歴史を紐解きながら、私たちの暮らしを見つめなおし、来るべき世界のイメージを共に考えていきたいと思えます。

講師：藤原 辰史 さん（京都大学人文科学研究所）

日時：2022年 **10月15日（土）** 10:00～16:00

場所：京都市国際交流会館（kokoka）（裏面に地図）

京都市左京区粟田口鳥居町2番地の1 TEL.075-752-3010

参加費：3,000円（食事代は含みません。昼食は各自またはオプション。）

*Webサイト（申込フォーム）、Fax（裏面書式）、電話、メール等でお申込みください。

*申込締切：10月11日（火）、または定員30名に達し次第。（締切日以降は、電話でお問い合わせください。）*部分参加については事務局にお問合せください。

◎昼食（オプション）お弁当700円（kokokaのカフェ「KENYA」製）

ご希望の方は、申し込み時にご予約ください。（10月11日締切）

・代金は当日受付時をお願いします。

新型コロナウイルス感染の状況によって、中止、変更する可能性があります。その場合は、当センターウェブサイトなどでお知らせします。

（お申込の方には、個別にお知らせします。）

藤原 辰史 ふじはら たつし

1976年北海道生まれ。京都大学人文科学研究所准教授。専門は歴史学。とくに食と農の現代史を研究している。主な著書に、『ナチスのキッチン—「食べること」の環境史』

『戦争と農業』『給食の歴史』『分解の哲学—腐敗と発酵をめぐる思考』『縁食論—孤食と共食のあいだ』『農の原理の史的研究』などがある。

◎ セミナー当日のタイムテーブル

- ・ご出発前に、**検温**をお願いします。（未確認の場合、来場時にお願いいたします。）
- ・ご体調のすぐれない方は、参加をお控えください。・セミナー中、**マスク**の着用をお願いします。

9:30 ~ 受付（検温結果、体調もお尋ねします）

10:00 ~ 12:00 【セッション1】 子どもの貧困と給食の歴史

- ・アイスブレイク（給食の思い出）
- ・藤原さんのお話 ①
- ・グループディスカッション 質疑応答



12:00 ~ 13:00 昼食

13:00 ~ 16:00 【セッション2】 これからの食と農

- ・藤原さんのお話 ②
- ・グループディスカッション 質疑応答
- ・藤原さんのお話 ③
- ・質疑応答 ふりかえり



途中休憩を取ります。

16:00 閉会

◇ 2022年度 開発教育セミナー（予定） 会場：関西セミナーハウス

第5回 11月12日（土）～13日（日）

「わたしが見つけた多文化共生～ともに生きる社会のかたちをみつけよう！」

講師 藤井 邦洋 さん（NPO法人ともにいきる宝塚 理事）

第6回 12月10日（土）～11日（日）

「気候危機から目をそらさない！～待ったなしの10年へ歩み出すときは今～」

講師 伊与田 昌慶 さん（国際環境NGO 350.org Japan）

* プログラムの詳細・最新情報は、当センターウェブサイト（<http://www.academy-kansai.org>）にも随時掲載いたします。

<主催>

公益財団法人 日本クリスチャン・アカデミー
関西セミナーハウス活動センター

<http://www.academy-kansai.org>

〒606-8134 京都市左京区一乗寺竹ノ内町 23

電話 075-711-2117

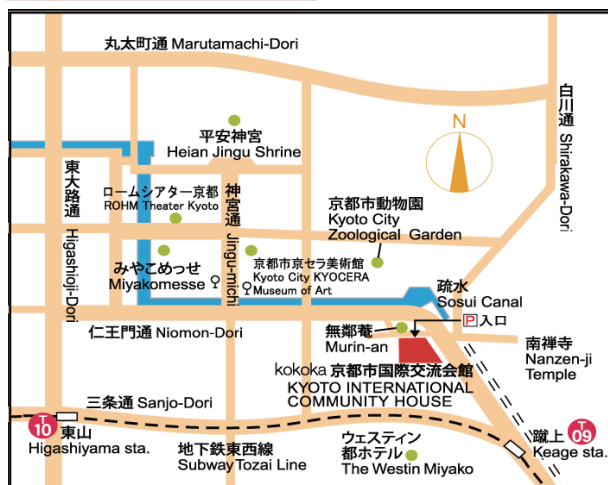
FAX 075-701-5256

Eメール office@academy-kansai.org

所長代行 榎本 栄次

担当 都木（とき）

京都市国際交流会館 アクセス



- ・京都市営地下鉄東西線「蹴上(けあげ)」出口②より徒歩6分
- ・京都岡崎ループバス「動物園東門前」徒歩1分
- ・市バス⑤系統「岡崎公園・美術館・平安神宮前」徒歩10分
- ・駐車場（有料）
- ・自転車・バイク駐輪場（無料）（送迎はありません）

[2022年度 第4回 開発教育セミナー申込書]

(フリガナ)

名前	所属
住所〒	
電話 () -	FAX () -
電子メール :	@
通信欄 :	